

木野まこと 33歳

八百屋

既婚10年目

息子あり

大学在学中にアルバイトをしていた八百屋店主に見そめられ、卒業後結婚し、翌年息子を出産した。平日は、八百屋の店の手伝いをし、土日には、その腕っぷしの強さから、息子も通う街の柔道教室のコーチも頼まれていた。

誠二！

相手の襟をもっとしめて！

しっかり投げなさい

まことはその大らかな性格から、しばしばノーブラで教室に来る事があり、思春期の男子たちは、前かがみになりながら、まことのコーチを受けるのだった。



しかし、そこへ野良妖魔がやってくると、1人の少年の体に乗っ取っとりまことの息子である誠二を羽交い絞めにした。

よ、妖魔？
誠二を
放しなさい！

グフフッ
セーラージュピター…
私の目的は、お前たち
セーラー戦士の上質な
エナジーだ…
ジュピターに変身した
お前のエナジーを吸収させて
くれれば、息子は開放しよう

息子を人質にとられたまことは、
妖魔に言われるがまま
セーラージュピターに変身した…



変身させられたまことは、その戦闘力を奪うために腕を後ろで拘束され、顔には、さるぐつわ、目隠し、鼻フックを付けられた。そして、逃げさせないように、他の少年たちにスカートを持たせ、性器を露出させた。妖魔は、下腹部についている長い管をまことの性器に挿入する。セーラー戦士のもっともエナジーを蓄えている子宮から、エナジーを吸収するのだ

エナジーが吸収されていくと、まことのセーラースーツの面積は、どんどん少なくなっていく。少年たちは、まことが敗北する様子をずっと眺めていた。



しかし、成人し、子を産んだセーラー戦士のエナジーは、全盛期に比べ少ない。思ったほど吸収できなかった妖魔は、発情した少年達をまことにあてがった。少年たちの若いエナジーをまことの中に放出させ、それを妖魔が吸収するのだ。

ちよ！

だ、誰!?
だ、駄目よ!!

こんな事
いけないわ

口では拒絶するまことだったが、息子の前で、母から1人の女に変わっていった。まことは自ら腰を振り、そこにいる少年たちの初めての精通をすべて体内に受け入れた。

ジュン

ヒュッ

ヒュッ

ヒュッ

ヒュッ

妖魔は、すべてのエナジーを抜き取った後、その溜まったエナジーで繁殖する。人間の女を強制的に排卵させ、繁殖のための苗床にするのだ。エナジーの多い女性は母体として優れており、そのため妖魔はセーラー戦士を襲う事は多かった。人間の子宮に産み落とされた妖魔の幼虫が母胎内にいる時間は短い。

ダメ♥
妊娠してる♥

これ絶対
着床してる♥

妖魔の子供
孕んでる♥

まことは、自分の息子や、柔道教室の少年たちの前で股を広げ、妖魔の子を妊娠し……
そして、その場で妖魔の子を出産したのだった……



彼の名は「たかし」
息子「誠二」の同級生で、街の柔道クラブのメンバー
腕っぷしの強さから、リーダー的な存在になっている。

誠二もまた彼を慕っている。

しかし、先日の妖魔事件で彼の中に
妖魔が住み着いてしまった。

セイジ
遊びに来たぞ

彼の名は「まこと」

たかしの腰巾着で、同じ柔道クラブのメンバー

柔道クラブでコーチをしている「まこと」に恋心に似た、憧れを抱いている。

今日は、たかしに呼び出され、やってきた。

どども



体育館で起った妖魔との出来事は、

セーラー戦士の力を使い少年たちの記憶から消した。しかし、妖魔は、1人の少年の中に入り込み再び現れた。そして、妖魔は、息子「誠二」の安全と引き換えに、まことに妖魔の苗床になるように求めてきたのだ。

ヒヒヒ...
今日も我が仲間を産み落として貰うぞ...

ま、待って!
ここじゃ
息子に
気づかれちゃう

わ、

その妖魔が中に入った少年は、誠二と同じクラスだった。...
いつでも誠二を攻撃できる環境のために、妖魔の要求を飲まざる得なかった。
もし、拒絶すれば、誠二の学校生活はメチャクチャにされてしまう。

よし
ママには
負けないぞ!

ママ



少年の性器は、妖魔のエネルギードレインの管へ変貌する。妖魔は、その管でまことのオマンコを行き来させ、中に入れる。まことから分泌される体液を吸収し、エネルギーとして吸い取るのだ。

愛液、おしっこ、母乳、汗、そして、大便……まこととはおとなしくそれらを妖魔に提供する。

いつもよりエネルギーが豊富じゃないか息子に見られそうになって興奮しているのか？

いいいから早く終わらせて!!

まことが興奮すれば、エネルギーが増える。妖魔はそのために、まことを恥辱的な環境に置くのだった。

エネルギーを吸いつくすと、子宮内に妖魔の卵を植え付ける。この卵を孵化させるためには、さらに膨大なエネルギーが必要だった。



妖魔の卵を植え付けたまことをセーラー戦士の姿に変身させた後、一緒に連れてきた「まさと」の相手をさせる。

そ、そうっ
そこが、お、おまんこよ
そこにオチンチンを入れて
精子を出すのよ。
出来るかしら？

成人したセーラー戦士のエナジーだけでは
妖魔の卵を孵化することは出来ない。

まさとの相手をする事で、興奮し
エナジーは高まっていくのだ。



ここここに
ここですか？

うわー
たけし君
うまいなあ

ハア

ハア

ムム

ムム

ググ

ググ

妖魔の卵を植え付けられたまことは、人間同士セックスしてても孕むことはない。

妖魔の卵を孵化させるために、セックスの興奮は不可欠だった。

妖魔の命令で、様々な男とセックスさせられた。

ああ……
今、息子に振り向かれたら同級生とセックスしてる姿見られちゃう……

今日のような、同級生の筆おろしセックスももう何度も行っている……

しかし、それも誠二のため、そう思って受け入れているのだった……



まことおばさん!

まことおばさん!

誠二もやるじゃん

^^^

ギッ

ギッ

ギッ

ギッ

ギッ

ギッ

憧れていたまこととのセックス…
そして、始めて挿入する女性器の感覚…
まさとは、後ろに友達がいることなど
お構いなしに、腰を振り
そして、中出しを繰り返した。

まこと
おばさん！
ぼ、僕、腰が
止まらないよお

精子に含まれるエナジーは
妖魔の卵に吸収され孵化を早める
若いまさとは、セックスを覚え、
猿のようにまこととセックスを繰り返した。
そのたびに、妖魔の卵は育っていくのだった…



?

へへへ…
盛り上がっ
てるな



その激しいセックスは、息子にばれてしまう。しかし、息子はまだその行為自体を知らなかった。

また前の体育館の時と同じように

記憶を消せばいい……

まことは、そう安易に考え

そのセックスを続けてしまうのだった。

おばさん！僕
また中に
出したいよお

誠二は、同級生のまさとが
自分の母親の乳を吸い、腰を打つ
様子を怪訝そうに見ていた。

まことは、息子に見られながらする
その行為に興奮していた

い、今、まさと君と
プロレスごっこして
遊んでるから
ね、ゲームして
遊んでいてね？

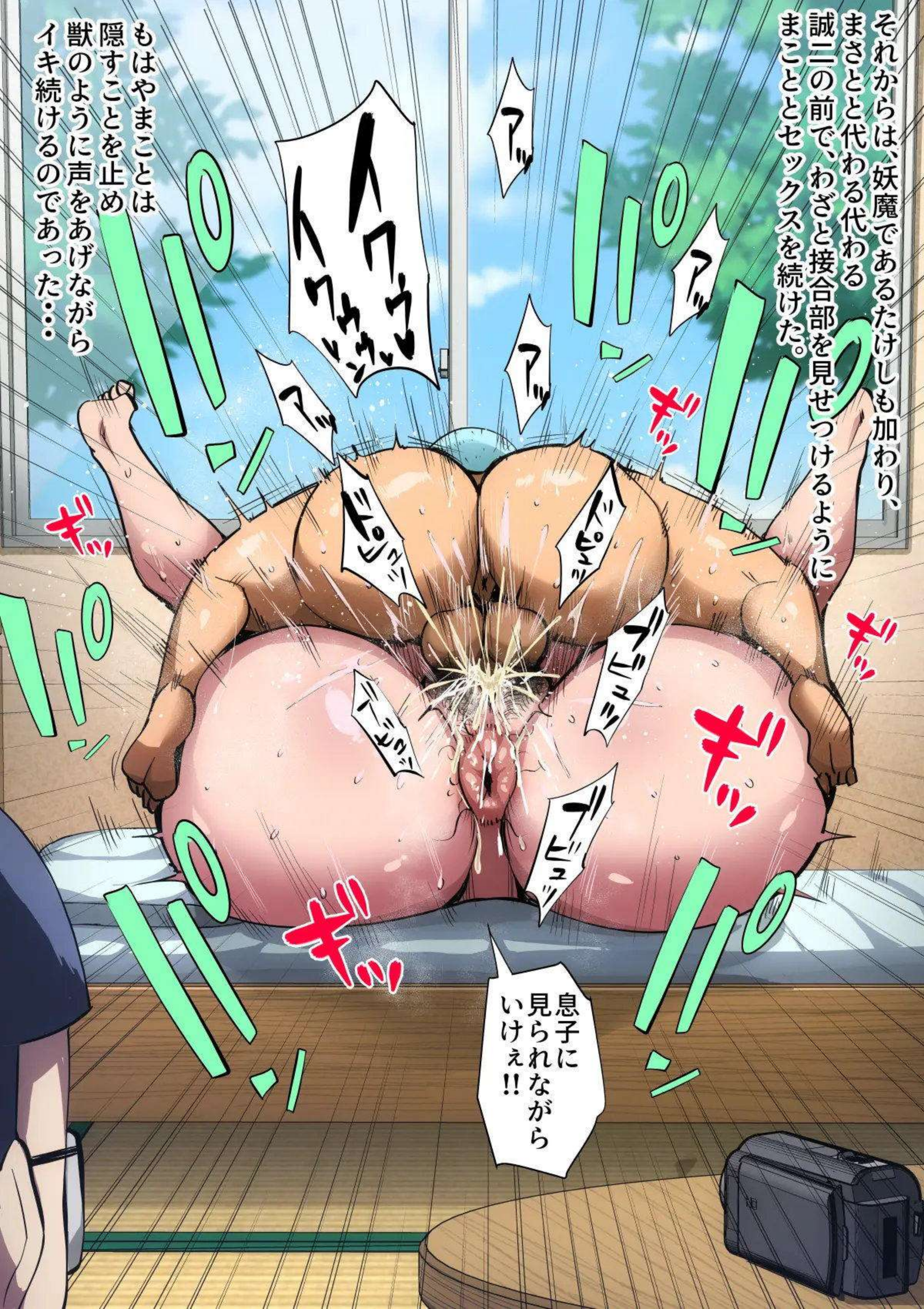
ママ、裸で
何してるの？



それから、妖魔であるたけしも加わり、まさごとと代わる代わる誠二の前で、わざと接合部を見せつけるようにまこととセックスを続けた。

もはやまことは隠すことを止め、獣のように声をあげながらイキ続けるのであった……

息子に見られながらいけえ!!



セックスが終わると
セックスにより、エナジーを復活したジュピターは
体内に植え付けられた妖魔の卵を産卵する。

目隠しをされていたジュピターは
その様子をカメラに録画されていたという事は
知らなかったのだった……

